

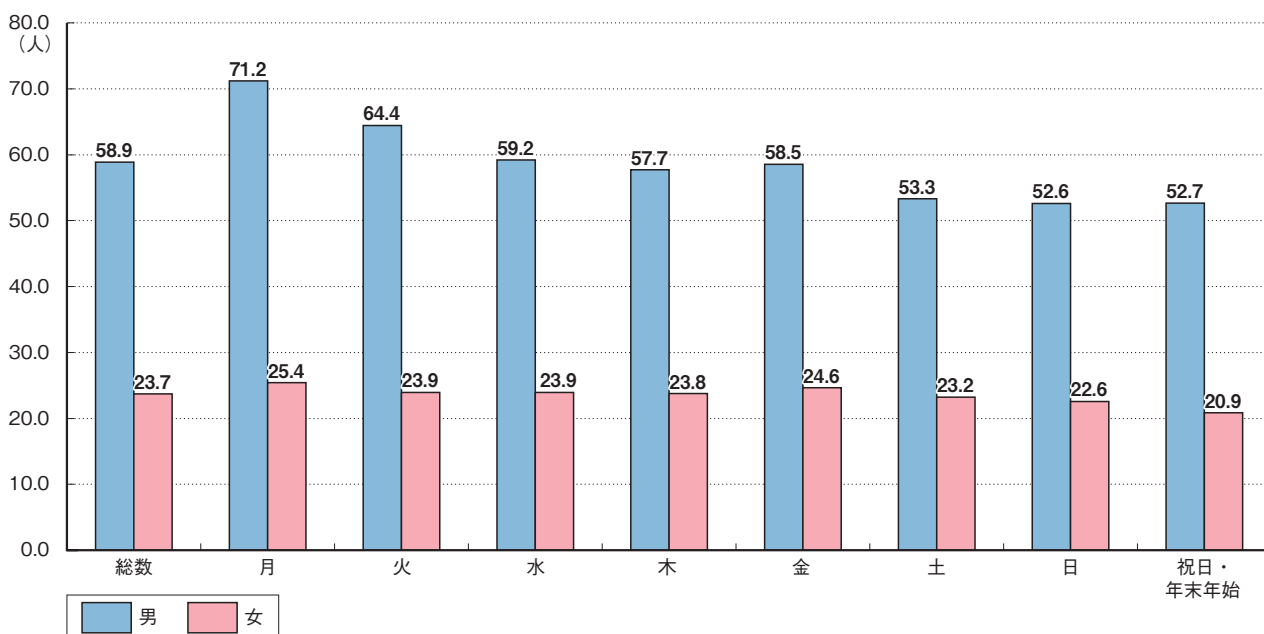
# 12 死亡曜日・時間・月別の自殺の状況

死亡曜日別一日平均自殺者数について人口動態統計によれば（第1-36図）、男女ともに「月曜日」（男71.2人、女25.4人）が最も多く、次いで男性では「火曜日」（64.4人）、女性では「金曜日」（24.6人）となっている。また、男性では「日曜日」（52.6人）が最も少なく、女性では「祝日・年末年始」（20.9人）が最も少なくなっている。

人）が最も少なくなっている。

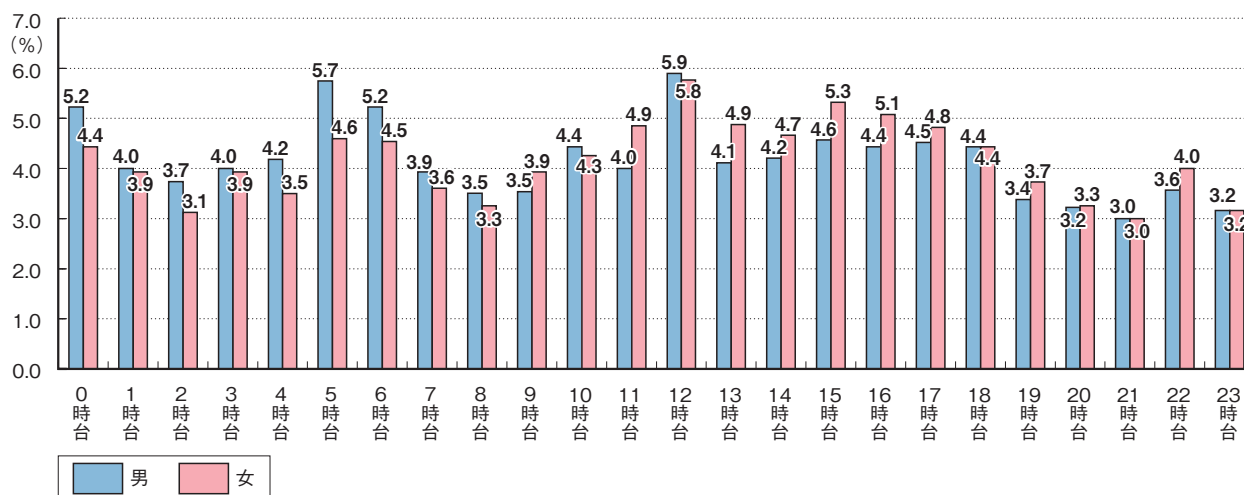
次に、男女別の死亡時間別自殺者数の構成割合をみると（第1-37図）、男性では「12時台」（962人、5.9%）が多く、女性では「12時台」（427人、5.8%）、「15時台」（394人、5.3%）「16時台」（376人、5.1%）が多くなっている。

第1-36図 平成20年における死亡曜日別の一日平均自殺者数



資料：厚生労働省「人口動態統計」（再集計）

第1-37図 平成20年における死亡時間別の自殺者数の構成割合

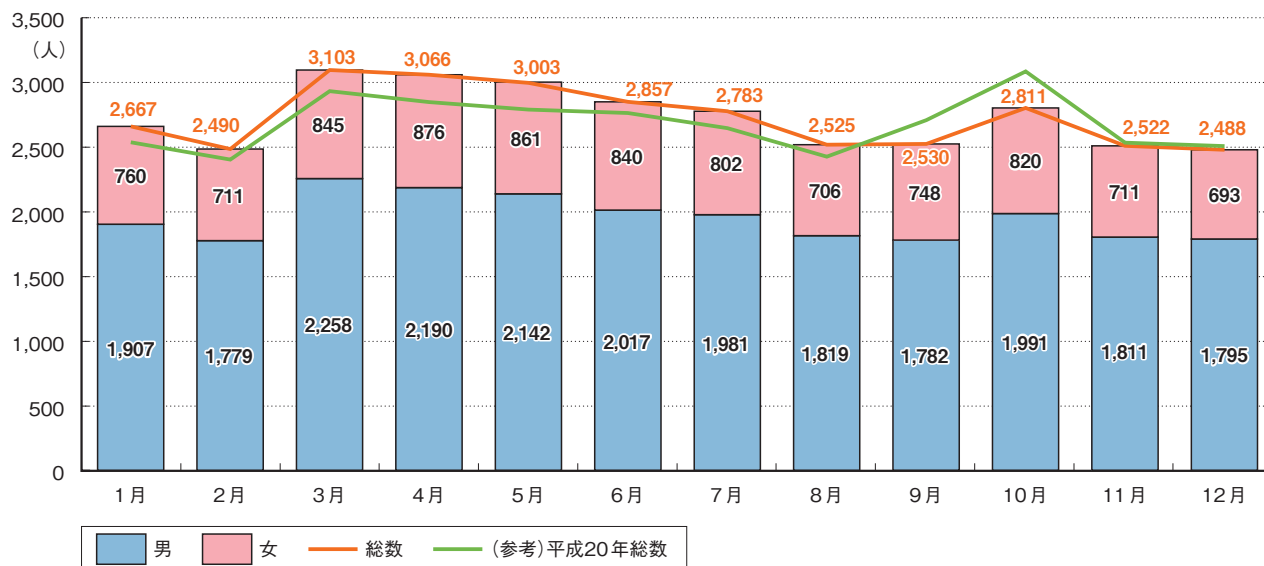


資料：厚生労働省「人口動態統計」（再集計）

次に、平成21年における月別の自殺者数をみると（第1-38図）、総数では、「3月」が最も多く、男性では「3月」、女性では

「4月」が最も多くなっている。また、男性では「2月」、女性では「12月」が最も少なくなっている。

第1-38図 平成21年における死亡月別の自殺者数

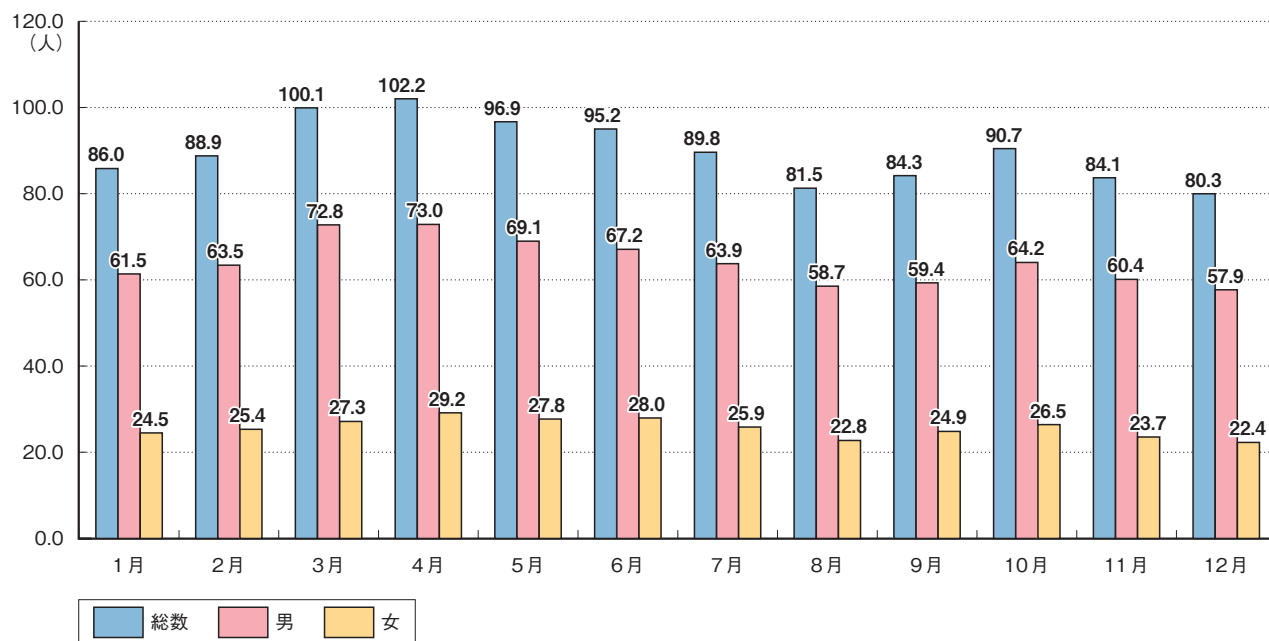


資料：警察庁「自殺統計」より内閣府作成

また、平成21年における月別の一日平均自殺者数をみると（第1-39図）、「4月」

及び「3月」が多くなっており、「12月」が最も少なくなっている。

第1-39図 平成21年における月別の一日平均自殺者数



資料：警察庁「自殺統計」より内閣府作成